

# 伊勢神宮から下賜品

## 福島稲荷神社で「奉告祭」

伊勢神宮の式年遷宮に伴い、神宮内外の調度品だった御弓(おんゆみ)と御櫛篋(おんくしばこ)が福島市の福島稲荷神社に下賜さ

れた。二十四日、福島稲荷神社で下賜奉告祭が催され、関係者が千

しょうぞくしんぼう)も一新された。戦前は燃やしたり、土に埋めたりして処分していたが、昭和二十八年の式年遷宮以降は保存されて

以上の歴史を持つ同神社始まって以来の栄

平成二十五年十月に「遷御の儀」が行われた第六十二回目の式年遷宮では、七百十四種千五百七十六点の調度品「御装束神宝(おん

ている。今回の式年遷宮に伴い、昭和二十八年と昭和四十八年に納めた品が全国の神社へ下賜されることにな



伊勢神宮から下賜された御弓と御櫛篋

丹治正博宮司は「神社の宝物として末永く大切にお守りする」と話している。

り、県内では同神社のほかいわき市の大國魂神社にも下げ渡され